

## 平成29年度 議会事務局 経営計画書

職・氏名	経営方針	経営資源			
議会事務局長 入江 章雅	<p>●使命 議会事務局の使命は、二代表制の一つである議会の庶務事務や議長及び議員の職務を支援することです。このため、議会、議員の政策立案機能及び監視機能の強化、さらには議会の活性化や効率的な議会運営が図られるよう支援するとともに、市民に身近で開かれた議会を目指します。</p> <p>●基本方針</p> <p>① 議事機関としての議会の機能が適切に果たされるよう、議長や議員の活動を支援していきます。</p> <p>② 事務局職員の専門性を高め、議会からの要請などに的確に対応できる体制づくりに努めます。</p> <p>③ ホームページや議会だより、議会ネット配信システム等により、議会活動情報等を積極的に公開し、「市民に開かれた議会」を推進します。</p>	所管課	議会事務局		
		人 員	正職員	臨時職員	合計
			4人	1人	5人
		一般会計	191,563 千円		
		特別会計	千円		
		計	191,563 千円		
(うち人件費)	( 35,605 千円)				

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
1	効率的な議会運営、議会活動の支援	情報の収集や調査立案機能の一層の充実を図り、議会運営、議会活動を支援します。	適切な情報提供を適時に行えるよう、調査情報、政策、法務部門を充実強化します。また、市民図書館と連携して議員が必要とする図書を提供するとともに議会図書室の充実に努めます。	議会定例会、臨時議会、各常任委員会、特別委員会等が開催され、議会運営の支援業務を行いました。随時必要な情報を議員に提供しました。	議会定例会、各常任委員会が開催され、議会運営の支援業務を行いました。各委員会の行政視察の実施に際して、必要な情報提供を行いました。	議員への情報提供や政策・法務部門の充実に努め、おおむね順調に定例会、常任委員会等の運営ができました。

重点項目	内容	成果目標	9月末の進捗状況	1月末の進捗状況	3月末の達成状況	
2	議会活動の紹介	議会だより発行や議会報告会開催の支援を行うとともに、議会ホームページを適時更新します。	議会だより（年4回、市内全世帯配布）発行を補助するとともに議会報告会の開催の支援を行います。また、議会ホームページを適時更新します。	議会だよりは、5月号と8月号を発行し、現在12月号の編集作業中です。議会報告会は、選挙があったため、時期を変えて、2月開催を計画しています。	議会だより2月号の発行を完了しました。2月3、4日の議会報告会の準備も完了しました。	議会報告会の開催（3会場）や議会だよりの発行（年4回）を補助しました。議会のホームページを随時更新し、議会活動のより新しい情報を提供するように努めました。
3	市民に身近な開かれた議会	議会ネット配信システム（ライブ中継及び録画配信）へのアクセスや議会傍聴への呼びかけを積極的に行い、市民に身近な議会を目指します。	スムーズなインターネット配信（ライブ中継及び録画配信）を行います。また、議会傍聴者への適切な対応をすることで傍聴者増へ繋がります。	定例会のインターネット中継については、概ね順調に配信することができました。6月、9月の議会本会議の傍聴者数は72人でした。	定例会のインターネット中継については、機器の不具合もなく順調に配信することができました。11月議会には29人の傍聴者がありました。	2月議会は68人の傍聴者があり、平成29年度中に169人の傍聴者がありました。議会のインターネット配信の年間アクセス数は、ライブ中継5,340件、録画8,259件でした。
4	局員の育成・体制強化	各種職員研修会や先進地視察研修をとらして局員の能力向上を図る	市や研修センターが行う職員研修、市町村アカデミー研修、あるいは議長会主催の議事研修会等に積極的に参加します。	7月の市議会事務局職員研修、8月の市議会議長会研修（赤磐市）議員共済研修（鳥取市）にそれぞれ職員が参加し、能力向上に努めました。	県内外の職員研修会に職員が参加し、議会事務局員としての能力向上に努めました。	年間を通して職員研修会等に参加し、議会運営のスキルアップを図ることができました。